平成 25 年 3 月 8 日

各位

会 社 名　株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング
代表者氏名　代 表 取 締 役 社 長　小　澤　洋　介
（コード番号：７７７４　ＪＱ）
本店所在地　愛知県蒲郡市三谷北通 6 丁目 209 番地の 1
問合せ先　取締役経営管理部長　大　林　正　人
電話番号　０５３３－６６－２０２０（代表）

平成 24 年度「再生医療の実現化プロジェクト 再生医療の実現化ハイウェイ」の実施機関等決定のお知らせ

平成 24 年度「再生医療の実現化プロジェクト　再生医療の実現化ハイウェイ」について、代表実施機関として国立大学法人広島大学、実施機関として当社が参画する研究課題が採択され、このたび、文部科学省研究振興局と当社は委託契約を締結いたしました。

採択課題の概要は、次ページをご参照ください。

（今後の見通し）

当社は本研究課題の進捗に伴い営業外収益を見込んでおりますが、当社の平成 25 年 3 月期通期業績に与える影響は軽微であると考えております。今後当社の業績に重大な影響を与えることが判明した場合は、速やかにお知らせいたします。

（補足説明）

「再生医療の実現化プロジェクト」とは、平成 15 年度からの 10 カ年計画（プロジェクト開始からの 5 カ年を第Ⅰ期とし、その後の 5 年を第 II 期とする）で実施されており、細胞移植・組織移植によってこれまでの医療を根本的に変革する可能性を有する再生医療について、必要な幹細胞利用技術等を世界に先駆け確立し、その実用化を目指すものです。

「再生医療の実現化ハイウェイ」とは、世界でも比類なき高齢化社会を迎えている我が国において、難病・生活習慣病・障害等に対するこれまでの医療を根本的に変革する可能性のある細胞移植・細胞治療等による再生医療について、その実現化を加速するため、文部科学省および厚生労働省との協働により、基礎研究の成果をもとに前臨床・臨床研究までの一貫した研究開発を実施し、早期の再生医療の実現化を目指すものです。

以上

【本プレスリリースに関するお問合せ先】
株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング
経営管理部総務課
TEL：0533-66-2020　FAX：0533-66-2019

平成 25 年 3 月 8 日

各位

国立大学法人広島大学
株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング

平成 24 年度「再生医療の実現化プロジェクト 再生医療の実現化ハイウェイ」の実施機関等決定のお知らせ

このたび、文部科学省および厚生労働省が公募した平成 24 年度「再生医療の実現化プロジェクト　再生医療の実現化ハイウェイ」の「短期で臨床研究への到達を目指す再生医療研究（課題 A)」として、研究課題「磁性化骨髄間葉系細胞の磁気ターゲティングによる骨・軟骨再生（以下、本研究)」が採択されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本研究は代表実施機関として国立大学法人広島大学、実施機関として株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング（以下、「J-TEC」）となります。

なお、今回の採択課題につきましては、下記ホームページをご参照ください。

平成 24 年度「再生医療の実現化ハイウェイ」採択課題（文部科学省のホームページより）
http://www.mext.go.jp/b_menu/boshu/detail/attach/1326290.htm

記

【公募課題】　短期で臨床研究への到達を目指す再生医療研究（課題 A）

【研究課題】　磁性化骨髄間葉系細胞の磁気ターゲティングによる骨・軟骨再生

【研究概要】　本研究課題は、外磁場装置により磁場をかけながら、磁気標識した骨髄間葉系幹細胞を関節内に投与し、骨軟骨欠損部に効率的に誘導・集積させる方法を用いて、より低侵襲で効果的な軟骨修復を目指すものである。
細胞の磁気標識は、既に臨床で使用されている MRI 造影剤を用いており、安全性も高い。将来的に低侵襲な細胞治療による軟骨再生療法に発展させることが可能となる。

【J-TEC の役割】　J-TEC は患者自身の細胞・組織を利用したヒト細胞組織加工製品として、自家培養表皮ジェイスと自家培養軟骨ジャックの製造販売承認を取得し、さらに自家培養角膜上皮の開発も進めてきた。
本研究課題で磁気ターゲティングシステムによる関節軟骨再生療法を実現するにあたり、磁性化培養軟骨の安全性評価を担当する。

【代表実施機関等】

代表実施機関	国立大学法人広島大学
代表研究者	越智（おち） 光夫（みつお）
所属部署	医歯薬保健学研究院
役職	教授
所在地	広島県広島市南区霞 1-2-3

以上